

逆質問(面接)編

採用選考において面接はほぼ必須です。

その面接は、採用する企業が一方的に受験者を見る場だけでなく、応募する受験者も企業の理解を深める場として重要な機会です。

そして、面接の終盤には受験者に質問の機会を与えていただけることも多くあります。

今年は新型コロナウイルスの感染対策で、対面形式での説明会が中止になったり、先輩社員と会って質問する機会も少なく、企業に対して様々な「聞きたいこと」「もっと知りたいこと」があるのではないのでしょうか？

逆質問の機会は、そのような疑問を晴らす良いチャンスととらえ、率直に知りたいことを聞くようにしましょう。

ex)

- ・入社してからの教育スケジュール
- ・配属予定先の特徴や先輩社員の雰囲気
- ・入社後に活躍されている先輩社員の特徵

など、ホームページからは知ることができない具体的な内容を聞いてみてはいかがでしょうか？
逆質問から企業の理解が深まることもありますよ！

もっと知りたい方は大阪新卒応援ハローワークまで。